

コンシェルジュが
ゆくゆく



古地図で見る江戸時代の神田祭

今年は2年に1度の神田祭が、5月11日～17日まで行われます。今回は、コンシェルジュブース前に広がる古地図カーペットの画像で、江戸時代の神田祭の様子を見てみましょう。

◆図書館バックヤード◆

全国約1000の自治体で行っている「ブックスタート」をご存知ですか？言葉の意味をすべて理解することができない赤ちゃんでも、大好きな人に話しかけてもらったり、微笑んでもらったりすることを幸せに感じています。また、赤ちゃんと一緒に絵本を開く時間は、大人にとっても心安らぐひとときになります。そんな時間を自然に作り出すきっかけを届けるのがブックスタートです。



千代田区のブックスタートは、当館の職員が保健所で行なわれる3～4か月児健診へ向いて実施します。プレゼント絵本や絵本リスト、おはなし会のお知らせなどが入ったバックをお配りした後、親子1組ごとに読み聞かせを行い、絵本を使ったコミュニケーションの大切さをお伝えしています。



この時が初めての読み聞かせという赤ちゃんも多いので、ママたちはお子さんが反応するのかどうかをドキドキしながら見守っているようです。そして、お子さんが絵本を見て目を丸くしたり、微笑んだりすると、その反応に驚きながら、少しほっとした表情で嬉しそうにされる姿を見かけます。



これを機に、図書館のおはなし会にも通ってくださるようになり、読み聞かせなどで困ったことがあったらご相談くださる方も増えました。ブックスタートの機会を逃してしまっただけの方は、いつでも図書館職員にご相談ください。

図書館
コンシェルジュが
楽しい街情報を
おすすめ！

平成29年度 神田祭の予定

- 5月11日(木) 19時
鳳輦神輿遷座祭
⇒社社の鳳輦神輿に御神霊を遷す
- 5月12日(金) 夕刻
氏子町会神輿神霊入れ
⇒全108町会の大小200基の神輿に御神霊を遷す
- 5月13日(土) 終日
神幸祭
- 5月14日(日) 終日
神輿宮入
- 5月15日(月) 18時
明神能(金剛流新能)
- 5月16日(火) 11時
表千家家元奉仕献茶式
- 5月17日(水) 14時
例大祭



江戸っ子「みこしー」

神幸祭の見どころ

神田明神の三柱の御神霊をのせた鳳輦神輿3基をはじめとする約500mの祭礼行列が、氏子108町約30kmを巡行。途中で「付け祭」の行列が加わると、数千人規模の大行列となり、更なる賑わいを見せます。

三柱…大己貴命(だいこく様)、少彦名命(えびす様)、平将門命(まさかど様)
付け祭…江戸時代に出された行列を復元した曳き物や新しいパルーンなどが、神幸祭とは別ルートを練り歩く

神幸祭の情報は「神田祭特設ページ」でご確認ください。
URL <http://www.kandamyoujin.or.jp/kandamatsuri>



【文化改正御江戸絵図】千代田区立図書館蔵 1804年頃～1817年頃

神田明神資料館

特別展「神田祭展」
神田祭は、江戸時代に天下祭と称され、日本三大祭や江戸三大祭の一つにも数えられています。本展では、江戸の華・神田祭に関する絵巻物、浮世絵、古写真などの資料を展示します。



【祭礼絵巻】神田神社蔵
【会期】開催中～7月30日(日)の土曜・日曜・祝祭日

将門塚

平将門の首を祀っているこの将門塚付近に神田明神が建てられました。
【住所】大手町1-2-1(大手町駅C5出口すぐ)



【時間】10時～16時
【拝観料】大人300円、学生・子ども200円
【住所】外神田2-16-2 神田明神内
【電話】03-3254-0753

神田祭は、江戸時代に徳川将軍や御台所も見物したことから天下祭と称され、江戸幕府と江戸の天下泰平を祈願し、祝うことを目的に行われた、幕府公式の祭礼でした。現在といたの巡行ルートを見比べてみてください。

- ①祭礼行列勢ぞろい
9月15日の暁丑の刻(午前2時頃)、湯島聖堂前・桜の馬場に勢揃いした氏子町々の山車や附祭が出発。同刻頃、神田神社(神田明神)から、神輿や諸大名が出す警固役や神馬などの行列も大旗を先頭に神社を出て、昌平坂で両方が合流して神田祭の行列が完成。
- ②江戸城・内曲輪内へ参入
行列は筋違御橋を渡って神田の町々を通り、田安御門より、江戸城・内廊内に入る。
- ③将軍・大奥たちの上覧
江戸城内内曲輪内の上覧所では、将軍や御台所、大奥女中たちが行列の見物を楽しんだ。内曲輪内では必ず一橋家屋敷を通り、一橋家の人々が上覧することもあった。
- ④旧跡地で神事
竹橋御門を経て、大手橋と神田明神旧鎮座地(現在の「将門塚」付近)で、神事が行われたのち再出発。
- ⑤山車の解散
常盤橋御門から江戸城外へ出たところで、山車や附祭は解散。神輿の行列は日本橋の町々を渡り、大伝馬町、小舟町と進み、南伝馬町にて神事を行う。
- ⑥神輿の渡御
京橋に至ると、一の宮神輿と二の宮神輿が入れ替わり、二の宮神輿を先頭に神輿が渡御する。
- ⑦御出迎え
路次では町々の人々が競って提灯を掲げて神輿の帰りを迎えた。戌ノ刻(20時頃)神社へ帰社し、祭は終了。